

《遊びの始まり》



ここにたからがあるよ！

自分の地図で探検だ！



ここに埋まっ
てるかな？

どこかな？どこかな？



てつだってー！

ひっぱってみよう！

うんとこしょ！どっこいしょ！



はやくあけてみよう！



なにがはいってる？

なんだろう？

宝物発見！



ぼくのちずだよ！

みんなの地図をくっつけて大きな地図に！

きりんぐみ たんけんごっこ



きりんぐみさんの地図だよ！
今日はどこにいこうかな？

昨年末から自分で宝の地図を考え、園庭で宝探しを楽しむ姿がありました。最初は数人の子どもから始まり、「こっちに宝があるかも！」「ここには罫がある！」と自分のイメージを友達と言い合いながら遊ぶ姿に興味を持った子が参加し遊びが広がっていきました。このおもしろい遊びをもっと広めたいと地図を模造紙に貼って掲示したり、「みんなのじかん」で作った地図を発表したり…遊びの広がりから今回の表現遊びへとつながっていきました。

《体験から表現へ》



かぶがとれた！



つなひきしよう



みんなでいっしょにひっぱろう



おおきなかぶはっけん！

イメージを
ふくらませて…



なにがでてくるかな？



野菜だよ

かぶや大根、にんじん、たまねぎなど園内で育てて収穫したり、他クラスが収穫している様子を見たりと、色々な野菜と触れ合い収穫の体験をした子ども達。絵本「おおきなかぶ」に親しんでいたこともあり、表現遊びの中でも友達と一緒に「うんとこしょ！どっこいしょ！」と掛け声をかけながら収穫のイメージを共有しながら遊んでいます。

《想像と創造》

“ごっこ遊び”と聞くと物語の役になりきる姿がイメージとしてはあるかと思いますが、今年度は“1人1人のイメージしていることを表現する”ということを大切にしています。

イメージをふくらませ、なりきった動きや言葉で表現することで、自分から発信するおもしろさを感じたり、語彙が増えたり、やりとりの中で人間関係を育んだり…ごっこ遊びの中には大切な学びが詰まっています。遊びの中で必要だと感じた物を作ることも大切な表現です。イメージしたものを“創造する”ことは思考力の基礎へと繋がります。そんな学びをこの遊びの中で経験して欲しいと思っています。



くらげ

ラッコ

表現は1人1人全然違う！

いろんな表現があるからおもしろい！



ペープサートでもなりきってみたり…



ちょうちょう



あおむし



お花だよ

花や野菜になってることも！

なにで作る…？



みんなで運ぼう

レンガの家が
作りたい！

お鍋が作りたい！

ダンボールだ！！

そっち貼り付けて！



色も塗ろう！

大きな鍋作り



レンガ作り



(画用紙を並べたら)
レンガみたい！

(表現した) うさぎさん描く！

(みつけた)
にんじん作ろう



みつけたものを地図に描いてみよう



こっちでいい？

園庭でもレンガの家作り

《ある日の探検ごっこ》

きょうはどこにいこう？



あそんでみよう！



およいでみよう



あめだー！



宝物発見！あれ？からっぽ？



かぶってみたり…



ねてみたり…



最後は…



こっちの宝箱からは新聞紙が出てきた！



きてみたり…



ひっぱってみたり…



袋に詰め込んで

大きなさつまいもとかぶになりました